

婦人科

レジメン名		RT+CDDP（子宮頸癌）		癌種	子宮頸癌
解説 備考	子宮頸癌術後の標準後療法 計5回施行する。	1コース	内服・その他内容		
		7日	1回約1.8Gyで25回行い計45Gy程度とする。		
		催吐リスク	※70mg/bodyを上限とする。		
		高			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
シスプラチン		40mg/m ² ※		2時間で点滴	day1
レジメン名		CDGP（子宮頸癌）		癌種	子宮頸癌
解説 備考	子宮頸癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
ネダプラチン		80mg/m ²		120分で点滴	day1
レジメン名		チソツマブ ベドチン療法		癌種	子宮頸癌
解説 備考	がん化学療法後に増悪した進行又は再発の子宮頸癌に対する化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日	以下の3種の点眼液を投与前に処方すること。		
		催吐リスク	フルオロメトロン点眼液0.1%		
		軽	アイファガン点眼液0.1%		
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
デブダック		2.0mg/kg（max：200mg）		30分	day1
レジメン名		ペムブロリズマブ±BV+PTX+CBDCA		癌種	子宮頸癌
解説 備考	進行又は再発の子宮頸癌に対する化学療法。 過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
ペムブロリズマブ		200mg/body		30分で点滴	day1
ベバシズマブ		15mg/kg		30-90分で点滴	day1
パクリタキセル		200mg/m ²		180分で点滴	day1
カルボプラチン		AUC=6		60分で点滴	day1

レジメン名		Triweekly TC（子宮頸癌）		癌種	子宮頸癌
解説	子宮頸癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
パクリタキセル カルボプラチン		175mg/m ² AUC=6	180分で点滴 60分で点滴	day1 day1	

レジメン名		セミプリマブ		癌種	子宮頸癌
解説	がん化学療法後に増悪した進行・再発の子宮頸癌に対する治療。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		最小			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
セミプリマブ		350mg/body	30分で点滴	day1	

レジメン名		Weekly CPT-11（子宮頸癌・有棘細胞癌）		癌種	子宮頸癌
解説	肺癌、乳癌、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、卵巣癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
イリノテカン		100mg/m ²	90分で点滴	day1	

レジメン名		BV+PTX+CBDCA（子宮頸癌）		癌種	子宮頸癌
解説	進行または再発子宮頸癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21-28日			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ベバシズマブ パクリタキセル カルボプラチン		15mg/kg 175mg/m ² AUC=5	30-90分で点滴 180分で点滴 60分で点滴	day1 day1 day1	

レジメン名		BV（子宮頸癌）		癌種	子宮頸癌
解説	進行または再発子宮頸癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21-28日			
備考		催吐リスク			
		最小			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ベバシズマブ		15mg/kg	30-90分で点滴	day1	

レジメン名	Triweekly High dose DTX（子宮体癌）		癌種	子宮体癌
解説 備考	ホルモン抵抗性前立腺癌、子宮体癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドセタキセル		70mg/m ²	60分で点滴	day1

レジメン名	Triweekly DTX（子宮体癌）		癌種	子宮体癌
解説 備考	卵巣癌、食道癌、子宮体癌に対する有効化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドセタキセル		70mg/m ²	60分で点滴	day1

レジメン名	AP		癌種	子宮体癌
解説 備考	子宮体癌に対する標準治療の1つ。過敏反応等でTC療法ができないときのレジメンの1つでもある。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドキソルビシン		45-60mg/m ²	30分で点滴	day1
シスプラチン		50mg/m ²	120分で点滴	day1

レジメン名	DP（子宮体癌）		癌種	子宮体癌
解説 備考	子宮体癌の標準治療の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドセタキセル		70mg/m ²	60分で点滴	day1
シスプラチン		60mg/m ²	60分で点滴	day1

レジメン名	Triweekly TC（子宮体癌）		癌種	子宮体癌
解説 備考	卵巣癌、子宮体癌に対する汎用化学療法の1つ。 過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
パクリタキセル		175mg/m ²	180分で点滴	day1
カルボプラチン		AUC=6	60分で点滴	day1

レジメン名	DC（ドセタキセル+カルボプラチン）療法（子宮体癌）		癌種	子宮体癌
解説 備考	子宮体癌に対する化学療法の1つ	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドセタキセル カルボプラチン		70mg/m ² AUC=6	60分 60分	day1 day1

レジメン名	3週毎 ペムブロリズマブ+レンパチニブ（子宮体癌）		癌種	子宮体癌
解説 備考	子宮体癌の2次治療のひとつ。	1コース	内服・その他内容 レンパチニブ 20mg/body 経口 分1 連日	
		21日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1

レジメン名	6週毎 ペムブロリズマブ+レンパチニブ（子宮体癌）		癌種	子宮体癌
解説 備考	子宮体癌の2次治療のひとつ。	1コース	内服・その他内容 レンパチニブ 20mg/body 経口 分1 連日	
		42日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ペムブロリズマブ		400mg/body	30分で点滴	day1

レジメン名	デュルバルマブ+CBDCA+PTX療法		癌種	子宮体癌
解説 備考	進行・再発の子宮体癌に対する化学療法。 最大6コースまで実施し、デュルバルマブ±オラパリブ維持療法へ移行する。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
イミフィンジ パクリタキセル カルボプラチン		1120mg/body 175mg/m ² AUC=6	60分 180分 60分	day1 day1 day1

レジメン名	デュルバルマブ±オラパリブ維持療法		癌種	子宮体癌
解説 備考	進行・再発の子宮体癌に対する化学療法。 デュルバルマブ+CBDCA+PTX療法後の維持療法として適用する。オラパリブはミスマッチ修復機能正常（pMMR）	1コース	内服・その他内容 リムパーザ1回300mg 1日2回。患者の状態により適宜減量。 最小（中）	
		28日		
		催吐リスク		
		最小（中）		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
イミフィンジ		1500mg/body	60分	day1

レジメン名	ペムブロリズマブ+CBDCA+PTX療法		癌種	子宮体癌
解説	進行又は再発の子宮体癌に対する化学療法。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考	最大6コースまで実施し、ペムブロリズマブ単剤維持療法（6週毎）へ移行する。	催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
キイトルーダ		200mg/body	30分	day1
パクリタキセル		175mg/m ²	180分	day1
カルボプラチン		AUC=5	60分	day1

レジメン名	GEM+DTX		癌種	子宮肉腫
解説	子宮平滑筋肉腫に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ゲムシタビン		800mg/m ²	30分で点滴	day1,8
ドセタキセル		70mg/m ²	60分で点滴	day8

レジメン名	Biweekly CPT-11（卵巣癌）		癌種	卵巣癌
解説	卵巣癌に対する化学療法の1つで、2nd、3rd lineで多用されている。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
備考		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
イリノテカン		150mg/m ²	90分で点滴	day1,15

レジメン名	NGT（卵巣癌）		癌種	卵巣癌
解説	がん化学療法後に憎悪した卵巣癌に対する治療法。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ノギテカン		1.5mg/m ²	30分で点滴	day1-5

レジメン名	Dose-dense TC		癌種	卵巣癌
解説	卵巣癌に対する化学療法の1つで、TriweeklyTC療法より効果があるとされる。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15
カルボプラチン		AUC=6	60分で点滴	day1

レジメン名		Triweekly TC（卵巢癌）		癌種	卵巢癌
解説	卵巣癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
パクリタキセル カルボプラチン		175mg/m ² AUC=6	180分で点滴 60分で点滴	day1 day1	

レジメン名		GEM+CBDCA（卵巢癌）		癌種	卵巢癌
解説	がん化学療法後に増悪した卵巣癌に対する治療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
備考		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ゲムシタビン カルボプラチン		1000mg/m ² AUC=4	30分で点滴 1時間で点滴	day1,8 day1	

レジメン名		PLD		癌種	卵巢癌
解説	卵巣癌の3rd line、4th line化学療法に使用。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
備考		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
リボソーマル化ドキソルビシン		50mg/m ²	90分で点滴	day1	

レジメン名		BEP（胚細胞由来卵巢癌）		癌種	卵巢癌
解説	胚細胞由来の卵巣悪性腫瘍に対する標準治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
備考		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
シスプラチン エトポシド ブレオマイシン		20mg/m ² 100mg/m ² 200mg/m ²	2時間で点滴 1時間で点滴 30分で点滴	day1-5 1-5 day2,9,16	

レジメン名		CBDCA+DTX（卵巢癌）		癌種	卵巢癌
解説	胸腺腫、卵巣癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
備考		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ドセタキセル カルボプラチン		60mg/m ² AUC=5	60分で点滴 60分で点滴	day1 day1	

レジメン名	Weekly CPT-11（卵巣癌）		癌種	卵巣癌
解説	肺癌、乳癌、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、卵巣癌に対する汎用化学療法の1つ。1週ごと投与（3投1休）	1コース	内服・その他内容	
		7日		
		催吐リスク		
備考		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
イリノテカン		100mg/m ²	90分で点滴	day1,8,15

レジメン名	Weekly TJ（卵巣癌・術後補助・進行）		癌種	卵巣癌
解説	卵巣癌完全切除術後の標準的補助療法の1つ。また、進行卵巣癌に対する全身化学療法のオプション。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
		催吐リスク		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う	中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
パクリタキセル		60mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15
カルボプラチン		AUC=2	60分で点滴	day1,8,15

レジメン名	CP		癌種	卵巣癌
解説	卵巣癌に対する標準治療の1つ。過敏反応等でTC療法ができないときのレジメンの1つでもある。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
備考		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
シクロホスファミド		750mg/m ²	30分で点滴	day1
シスプラチン		75mg/m ²	2時間で点滴	day1

レジメン名	Triweekly DTX（卵巣癌）		癌種	卵巣癌
解説	卵巣癌、食道癌、子宮体癌に対する有効化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
備考		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドセタキセル		70mg/m ²	60分で点滴	day1

レジメン名	Weekly PTX（卵巣癌）		癌種	卵巣癌
解説	卵巣癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
		催吐リスク		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15

レジメン名	BV+GEM+CBDCA		癌種	卵巣癌
解説	プラチナ製剤感受性再発卵巣癌、腹膜癌、卵管癌でGCと比較し予後改善効果が認められた。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
備考		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ		15mg/kg	30-90分で点滴	day1
ゲムシタビン		1000mg/m ²	30分で点滴	day1,8
カルボプラチン		AUC=4	60分で点滴	day1

レジメン名	BV+PLD		癌種	卵巣癌
解説	プラチナ製剤抵抗性の再発卵巣癌、腹膜癌、卵管癌の治療。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
		催吐リスク		
備考		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ		10mg/kg	30-90分で点滴	day1,15
リポソーマル化ドキシソルビシン		40mg/m ²	90分で点滴	day1

レジメン名	BV+PTX+CBDCA（卵巣・腹膜・卵管癌）		癌種	卵巣癌
解説	進行または再発卵巣癌、腹膜癌、卵管癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容	
		21-28日		
		催吐リスク		
備考	過敏感予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ		15mg/kg	30-90分で点滴	day1
パクリタキセル		175mg/m ²	180分で点滴	day1
カルボプラチン		AUC=5-6	60分で点滴	day1

レジメン名	BV（卵巣癌）		癌種	卵巣癌
解説	進行または再発卵巣癌、腹膜癌、卵管癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容	
		21-28日		
		催吐リスク		
備考	ベバシズマブ併用療法後に継続療法として施行	最小		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ		15mg/kg	30-90分で点滴	day1

レジメン名	BV+NGT		癌種	卵巣癌
解説	プラチナ製剤抵抗性の再発卵巣癌の治療。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
備考		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ		15mg/kg	30-90分で点滴	day1
ノギテカン		1.25mg/m ²	30分で点滴	day1-5

レジメン名	BV+オラパリブ		癌種	卵巣癌
解説 備考	プラチナ製剤/タキサン製剤による初回化学療法とペバシズマブが奏効したFIGOstageⅢ/.Ⅳの卵巣癌	1コース	内服・その他内容	
		21日	オラパリブ 600mg/body 経口分2 day1-21	
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ペバシズマブ		15mg/kg	30分で点滴	day1
レジメン名		BV+dose denseTC療法（卵巣癌）		癌種 卵巣癌
解説 備考	卵巣癌に対する化学療法の1つ 6～9コース投与する。その後BV単剤を合計21コース継続する。	1コース	内服・その他内容	
		21日	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ペバシズマブ		15mg/kg	30-90分	day1
パクリタキセル		80mg/m ²	60分	day1,8,15
カルボプラチン		AUC= 6	60分（遮光）	day1
レジメン名	GEM（卵巣癌）		癌種	卵巣癌
解説 備考	膵癌、胆癌、膀胱癌、卵巣癌、悪性リンパ腫に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ゲムシタピン		1000mg/m ²	30分で点滴	day1,8,15
レジメン名	EA（絨毛癌）		癌種	絨毛癌
解説 備考	絨毛癌の標準治療の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		14日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
エトボシド		100mg/body	60分で点滴	day1-4
アクチノマイシンD		0.5mg/body	15分で点滴	day1-4
レジメン名	FA		癌種	絨毛癌
解説 備考	絨毛癌の標準治療（セカンドライン）の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		14-21日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
アクチノマイシンD		0.5mg/body	側管より静注 8時間で点滴	day1-5
フルオロウラシル		1500mg/body		day1-5

レジメン名		EMA-CO		癌種	絨毛癌
解説備考	絨毛癌の標準治療の1つ	1コース	内服・その他内容		
		14日			
	催吐リスク				
	中				
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
エトポシド		100mg/m2	60分	day1,2	
アクチノマイシンD		0.5mg/body	10分	day1,2	
メトトレキサート		100mg/m ²	10分	day1	
メトトレキサート		200mg/m ²	12時間	day1	
シクロホスファミド		600mg/m ²	60分	day8	
レジメン名		5-day MTX		癌種	侵入奇胎
解説備考	侵入奇胎あるいは臨床的侵入奇胎、奇胎後hCG存続症に対して化学療法の実施が必要なため。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
	催吐リスク				
	最小				
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
メトトレキサート		0.4mg/kg	筋肉注射	day1-5	
レジメン名		Weekly MTX		癌種	侵入奇胎
解説備考	侵入奇胎あるいは臨床的侵入奇胎、奇胎後hCG存続症に対して化学療法の実施が必要なため。	1コース	内服・その他内容		
		7日			
	催吐リスク				
	最小				
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
メトトレキサート		30mg/m ²	筋肉注射	day1	